

募集!!

コミわか事務局事務員

募集人員：1名
勤務場所：長野市若槻東条505-1
(若槻支所内)
若槻地区住民自治協議会 事務局
勤務時間：8:30～17:15(基本)

勤務日数：月13日(応談)
給料：時給 950円
業務内容：一般事務、福祉関係業務
募集要件：パソコン操作、エクセル・ワードができる方で、普通自動車免許(一種)をお持ちの65歳未満の方

募集締切：3月1日(金)
問い合わせ先：
若槻地区住民自治協議会事務局
Tel 266-0034
(平日午前9時～17時)



令和6年 若槻地区消防出初式が開催されました



新年明けましておめでとうございます。

日頃は、消防団活動に多大なご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

この度、令和6年能登半島地震により、お亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様方には心からお見舞い申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、コロナウイルス感染症の5類移行により、社会経済活動が徐々に戻る中、火災や救急出動の件数が増加傾向となりました。幸い若槻地区内において大きな災害等はありませんでしたが、地震や台風など自然災害の増加が目立つ中で消防団としての使命を改めて考えさせられる年になりました。

若槻分団は、年頭に開催する出初式においてその年の防火・防災の決意を新たにし、年間を通じて様々な訓練を実施します。5月の教養訓練をはじめ、8月には山林での結合訓練、9月には河川敷にて水防訓練を実施します。訓練は災害に対する最大の防御であり、地域の安心・安全のためにも必要不可欠な取り組みです。地域の皆様も家族はもとより自分自身を守るためにも、是非、地域の防災訓練にご参加をお願い致します。

最後に、消防若槻分団では団員の募集をしております。男女は問いません。やる気があれば何方でも入団できます。消防団に興味のある方は是非お近くの消防署または消防団員にお問い合わせください。一緒に地域を守りましょう！
(長野市消防団若槻分団)



区長部研修視察

今年度の区長部研修視察は「木質バイオマス発電により森林資源の再生とCO2削減に取り組んでいる工場を見学し温暖化対策への取り組みを学ぶ」ため、長野森林資源利用事業協同組合(いづなお山の発電所)を見学しました。同組合は長野県北信地域の森林の集約化と森林整備を行っており、同地域から搬出される未利用木材を利活用した木質バイオマス発電でエネルギーの地産地消を目指しています。

地球温暖化対策のため化石燃料からの脱却に注目して見学しましたが、問題点も出てきました。森林の間伐材や廃木材を安定して確保することが可能か、また他のエネルギー発電に比べ発電効率、作業効率の悪さなども垣間見えました。しかしながらCO2削減に向け、多方面にわたる再生可能エネルギーの一翼をになっております。さらなる改良、展開で持続可能なビジネスモデルを構築されることを期待しております。
(区長部)



令和5年度第2回自然観察会

バードウォッチングin昭和の森



前日の夜に初雪が降り、11/19日の早朝は木陰などが薄っすらと雪化粧をしていました。いつもよりも厚着にて、昭和の森フィットネスセンター前へ向かいました。日本野鳥の会会員・県自然観察インストラクター羽田収講師はすでにお見えでした。参加者が逐次参集し、一般参加3名(子供1名含む)・役員6名です。

環境部長より挨拶があり、引き続き羽田講師より11時ころを目安に野鳥観察をしていきたいとの事、早速、羽田講師を先頭に駐車場の階段を下りる際カツラの落ち葉を拾い、ハート形の葉が特徴で甘い香りの成分はマントールでお香りに使用されると説明を受けました。

駐車場を抜けたら北部市民プールに2羽のカルガモが水面を泳いでいました。クチバシの黄色が特徴とのプチ情報を頂き、歩を進めていくと樹々の間をヒヨドリが飛んでいました。清泉女学院大学の道路を横切り、昭和の森の北側へと移動する際にはハシボソガラスの鳴声を耳にします。ハシボソガラスの鳴き声は「カアー」ではなく濁り「ガアー」とのプチ情報でした。途中でヤブランの実が有りました。この黒い実は鳥の餌になるとの事でした。テニスコート付近を散策中にはゴジュウカラ・スズメ・メジロ・カワラヒワなど8種の野鳥観察に成功しましたが、あいにく気温が低く観察日和とは言えない状況で、参加者より春頃にも開催して下さいとの要望がありましたので、併せてご紹介致します。また、継続して実施出来る様取り組んでいきたいと思う一日でした。お疲れ様でした。
(自然環境部会)

